

希望の家だより 12月号

「希望の家設立15周年及び改装記念感謝祭」 盛会裡に終了

10月26日、希望の家設立15周年と作業所の改装を記念し、平素から希望の家に対する格別なご支援とご協力を頂いた皆さんに感謝する会を開催いたしました。

嶋余市町長様初め飯野経済部長様、工事関係者の皆様、希望の家に対する支援協力者の皆様、総勢80余名の皆さまにご来場いただきました。



八田理事長から来場者の皆さんに感謝の言葉を申し上げ、嶋町長様からお祝いの言葉を頂きました。最後に、ネクタイを締め、汗をかきながらホタテを焼いていた高橋施設長からお礼の挨拶がありました。

その後、来場者の皆さんは、希望の家で制作した小間物や利用者さんが揚げたり焼いたりした食料品等を購入されたり、施設内を見学されたりしていました。

希望の家から来場者全員に、心ばかりの記念品（焼きホタテ、手作り陶器）を進呈させていただきました。喜んでいただけたと思います。

感謝祭が皆様のご協力の下、盛会裡に終了できましたことを利用者職員一同厚くお礼申し上げます。



融雪工事完了

希望の家周辺は雪を捨てる場所がなく、とても心配していましたが、この度地下水を汲み上げて水槽で溶かす装置が完成しました。



通所希望者募集

障害にくじけず、前向きに頑張っている仲間やスタッフがあなたを待っています。私達は、いつでも温かく迎え入れています。ご一報下さい。

希望の家 0135-23-7115 担当 施設長 高橋 徹

いよいよ師走。商店街の大売り出しが目につく年の瀬を迎えました。

この1年、利用者の皆さんは、改装を行なった作業所で気分一新、各作業に取り組んでいました。

利用者の皆さんと共に、今年1年のまとめと反省をしっかりとし、

次への飛躍するため頑張りたいと思っています。今後ともご支援のほど宜しくお願い申し上げます。



各イベントでの活動

「余市味覚の祭典」と「銀山ふれあい祭り」

9月29日（日）、余市味覚の祭典がアップルポートよいちで、同じ日に銀山ふれあい祭りが銀山学園で開催されました。

希望の家のメンバーは2つのグループに別れ、それぞれの会場で販売活動をしました。

特に味覚の祭典は全国から2万人近くの来場者があり、会場は大賑わいでした。味覚祭なので希望の家は食料品だけの販売でしたが、用意した食品は直ぐに完売しました。

銀山ふれあい祭りの会場では焼きホタテや手芸品、陶芸品、工芸品等の小間物類が園生に人気がありました。



「仁木町うまいもんじゃ祭り」

10月6日（日）、仁木町うまいもんじゃ祭りが農村公園フルーツパークにきで開催されました。今年最後の施設外イベントです。

前日のラジオ番組で、このイベントの紹介があったせいか、例年になく大勢の来場者がありました。



「ぽんた店」開店

「ぽんた」の社長さんのご好意により、11月5日から25日まで、希望の家の近くにあるリサイクルショップ「ぽんた」の店先をお借りして、手作り陶器の販売をしました。来春も販売しますのでお立ち寄り下さい。社長さんに感謝！感謝！です。